

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		さわやかトイレ整備(公衆トイレ)					所管	都市づくり部 土木課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	86	計画事業名	さわやかトイレ整備			事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進								[事業開始]	平成16年度
		[小 柱] (2) 快適で利用しやすいまちづくり								[終了予定]	平成32年度
		[施 策] ②だれもが利用しやすいまちづくり									
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	公衆便所の設置及び管理に関する条例							
	事業対象	公衆トイレ利用者									
	事業目的	誰もが安心して快適に利用できるトイレとなるよう必要な整備を行う。									
	事業内容	<p>トイレの3原則である「誰でも」「どこでも」「安心して」利用できるトイレを目指し、改築又は改修による整備を行う。</p> <p>[公衆トイレの総数]…26箇所(H29.3.31現在)</p> <p>[整備箇所数(累計)]…19箇所(H16～H28年度) ※H28年度:柳橋二丁目交番裏</p> <p>[整備予定箇所]…H29年度:改修2箇所(池之端二丁目、小島二丁目交番裏) ※累計21箇所</p>									
委託の有無	なし		委託内容								
補助金の有無	都										
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度				
	活動指標	改築工事	箇所	1	0	0	0				
		改修工事	箇所	2	0	0	1	1			
	成果指標	整備率	%	92.3	65.4	69.2	73.1				
	決算額 (単位:千円)					0	13,435	12,079			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				0	2,807	3,121			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				0	0	0			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	13,435	12,080			
		総経費				0	16,242	15,201			
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0			
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	16	11					
一般財源(区負担額)				0	16,226	15,190					
前回評価から改善した事項	なし										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	4	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、今後、来街者の更なる増加が見込まれる中、施設のバリアフリー化、洋式化など、安心して快適に利用できるトイレ整備の必要性は高い。								
	効率性	3	整備の規模や内容等により年度ごとの事業費は異なっているが、老朽度や利用実態等を踏まえた適切な改修を行っている。								
	手段の適切性	3	高機能の装備や付属品を整備後、これらを維持管理(故障、清掃、不適切利用)していく必要がある。								
	目的達成度	4	公衆トイレ利用環境の改善が着実に進んでいる。								
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				
2020年東京オリンピック・パラリンピックを目的に、残りの施設について整備(改築・改修)を計画的に進める。						維持					